

## 第3期 Stanford e-Fukuoka プログラム 募集要項 (抜粋)

### 1 目的

世界トップクラスの海外大学である米国スタンフォード大学と連携した県内高校生向けのオンライン講座を開催し、より高度な学びの機会を提供することにより、グローバル社会での活躍を目指す高い意欲と志を持った人財の育成を図る。

### 2 主催

福岡県、福岡県教育委員会、在福岡米国領事館

### 3 プログラムの内容 (使用言語は英語)

本プログラム参加者は、米国スタンフォード大学から配信される事前課題動画等により事前学習を行った上で、オンライン講義を受講、受講後に事後課題に取り組む。また、公認インストラクターによる TOEFL スコア向上セミナーを受講する。さらに、セミナーの前後に計2回の TOEFL テストを受ける。

#### (1) Stanford e-Fukuoka の講義及びプレゼンテーション

##### ア 事前課題

スタンフォード大学から配信される動画の視聴及び文献の閲読

##### イ オンライン講義 (1回につき90分)

- ・ スタンフォード大学専任講師やゲストスピーカー等による講義
- ・ 質疑応答及び意見交換

##### ※ 講義テーマ (予定)

「私が取り組むSDGs」「国際金融センターを目指す福岡県に必要な条件」  
「起業家精神」「日本・福岡県と米国の関係」等

##### ウ 事後課題

課題レポートの提出及びオンライン掲示板での意見交換

##### エ プレゼンテーション (3回に分けて実施)

- ・ オンライン講座終了後に、最終プレゼンテーションを実施
- ・ 所定の成績を収めた参加者に対し、スタンフォード大学が修了証を授与

#### (2) TOEFL セミナー

- ・ 公認インストラクターによる TOEFL スコア向上セミナー (1回につき90分)
- ・ セミナーの前後に、オンラインによるテストを実施

### 4 日程 (予定)

#### (1) 開講式

期日：令和6年3月9日 (土) 10時～12時 (場所は別途案内)

#### (2) Stanford e-Fukuoka の講義及びプレゼンテーション

- ①3月9日 (土) ②3月23日 (土) ③④4月13日 (土) ⑤4月27日 (土)  
⑥5月18日 (土) ⑦6月1日 (土) ⑧6月15日 (土) ⑨7月6日 (土)  
⑩7月13日 (土) ⑪7月14日 (日) ⑫7月15日 (月・休日)

※原則午前10時～11時30分。

※①は開講式及びオリエンテーション、⑩～⑫はプレゼンテーション。

※③④の講義は同日に実施するため、③の講義を午前10時～11時30分、④の講義を午後1時～2時30分に実施する予定。

#### (3) TOEFL セミナー

令和6年3月及び8月に実施予定 (日程は別途案内)。

※現時点での日程のため、今後変更する可能性があります。変更する際は、プログラム受講生及び在籍校へ別途お知らせします。

## 5 プログラム受講場所

参加者の自宅、学校等（インターネットに接続できる環境のある場所）

## 6 募集人数

30名

## 7 応募資格

次に掲げる全ての要件に該当する者とする。

- (1) 福岡県内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校（高等部）又は高等専門学校に在籍する1～2年生（中等教育学校については、4～5年生）

※ 学年は応募時（令和5年度）の学年であること。

- (2) 実用英語検定2級以上、又は同等かそれ以上の英語力を有する者
- (3) 講義テーマに強い関心があり、本プログラムを修了する力があると見込まれる者
- (4) インターネット環境を身近に確保できる者（学校等の機器の使用も含む。）
- (5) 以下の要件を全て達成できる者

- ・本プログラムの全日程参加できる者。
- ・講義の事前課題及びアンケート等の提出物の期限を守れる者。

※ただし、事前に本プログラムの主催担当者に連絡の上、欠席及び提出物の期限が遅れる理由がやむを得ないと認められる場合は、除くこととする。

※全プログラム終了後、上記2点を満たしていないと判断した場合、修了証書を授与しないことがある。

- (6) 過去、本プログラム（第1期及び第2期Stanford e-Fukuokaプログラム）に参加したことがない者

## 8 選考

- (1) 応募資格を満たす応募者に対して書類審査を実施し、厳正なる選考を行う。
- (2) 選考結果は、令和6年1月22日（月）以降に福岡県が応募者の在籍校に通知する。

## 9 その他留意事項

参加者は通信料のみの負担となること。ただし、インターネット環境及びパソコン等（ウェブカメラ付きであること。）の手配は、参加者が行うこと。

## 10 提出書類

- (1) 「第3期 Stanford e-Fukuoka 応募用紙」(別紙様式1)
- (2) 「志望動機」(別紙様式2)
- (3) 英語資格・検定試験の証明書写し (A4判)

※ (3)については、証明書を持っている場合に写しを提出すること。

※ 提出書類について、返却されることはないこと。

## 12 今後の予定

令和5年11月末～12月25日（月）	受講者募集
令和6年1月22日（月）以降	選考結果通知
2月下旬	TOEFL テスト（オンライン）
3月9日（土）	開講式。Stanford e-Fukuoka スタート